

保護者の皆様



賢明幼第18-079  
2018年9月 3日  
賢明学院幼稚園  
園長 中原道夫

## 今月の聖書

新約聖書 エフェソの信徒への手紙 (5章8節~9章)

**『あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。光の子として歩みなさい。光から、あらゆる善意と正義と真実とが生じるのです』**

この書簡(手紙)は、紀元62年ごろにローマで獄中にあった使徒パウロが小アジアのエフェソ(エフェソス)のキリスト者共同体に宛て、反キリスト教に逮捕・収監された獄中で執筆したと伝えられています。

法律や規則を守ることは社会人としての務めです。しかし、それ以上に大切なことはキリスト者としての一致として、他者を自分と同じように大切にすることを自律として生きるべきであると、伝えています。ユダヤ人、異邦人を問わず、キリスト者はすべてキリストに一致して、この一致を日常生活の中で生きるように促しています。さらに、5章の17節では、『だから、無分別な者とならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。』と諭しています。



人は関係性の中で育つ

賢明学院幼稚園  
園長 中原道夫

八月の猛暑の中、子どもたちの声が聞こえない幼稚園は寂しいものでした。預かり保育に来て下さっている子どもたちの声が、唯一私たちの救いでした。

今日、やっと明日の幼稚園説明会準備のために、年長さんが登園してくれました。ホールで歌の練習と、お客様を迎える練習をしてくれました。子どもたちの声はいいものです。眠たそうな顔も見られましたが、元気な子どもの声と笑顔があふれ、眠っていた幼稚園が目覚めました。先生たちはみんなの元気な顔を見て安心し、二学期への活力を笑顔からいただきました。

(私と人と)

二学期準備のために、年長の保護者の方が来園して園庭の草抜き・靴箱の掃除・窓ふき・床掃除・ロッカーや棚の拭き掃除と、幼稚園の隅から隅まで清掃して下さり、子どもたちを迎える準備が整いました。本当にありがとうございました。そして、先生たちと保護者の皆さんが一緒になって大掃除をして下さっている姿から、皆さんと一緒に子育てをさせていただいているという実感がわきました。子どもを育てていくということは、並大抵のことではありません。幼稚園だけで、できるものではありません。保護者の手助けと協力そして家庭の躰と、園の教育との協調性と一致が大切です。子どもたちを、いつまでも保護者の庇護のもとにだけおいておくわけにはいきません。将来のすがたを

見据えると、社会性を育てること、すなわち私と他の者すべてとの関係性を培う必要があります。培った関係性を構築し営む力も必要です。人と人との関係・自然と人間の関係・情報と人間の関係など、社会はすべて関係の中で営まれています。この関係という営みを、初めて体験する場が幼稚園でしょう。先生との出会い、同年代の子との出会い、年上の子との出会い、年下の子との出会いなど兄弟や親せき以外の人との出会いを通し、様々な関係を体験し解決していく中で、成人してからのその人の人間性が育まれます。

### (私と自然)

今年の、暑さは「熱い」と言いたい暑さでした。様々な行事を中止せざるを得ない夏でした。外に出てプールで遊んだり、虫を捕ったり、植物に水やりをしたり、太陽のまぶしさや暑さを体験させることができない気象状況でした。はたして、九月は秋らしくなるのでしょうか。それとも亜熱帯性の九月になるのでしょうか。

この異常な気象状況から、私たち人生の先輩の大人として、子どもたちに何を伝え学ばさなければならぬかと、しばし考えました。暑さから身を守ることを教えるのは当然ですが、なぜこのような暑さになったかということ、教えなければならぬでしょう。昔と比較できない、過去体験のない園児たちにどのように教えていくべきかと、今計画しています。自然は大切、自然は素晴らしいもの、私たちは、自然と共生しなければならない。自然を破壊してはならない。自然を守り育てるのは、神様から授かった私たちの仕事と指導していきたくと考えています。指導の詳細は、これから始まりますが、動物や植物に触れて育てることや、動植物を守ってあげるという体験教育が、今まで以上に必要であると思います。

地震が起こり、突発的に大雨が降り、体温と同じほど気温が上がり、自然災害が頻発する今、豊かな自然、優しく雄大な自然を取りもどし、未来に生きる子どもたちに安心安全な地球を残したいと思います。子どもたち自身が、自然を大切にするように育てたいと思います。

ご家庭でも、再利用することやごみを分別することなど、普段の生活に環境保護という習慣を取り入れていきませんか。子どもたちが安心して暮らせる地球にしたいと思います。



## 9月のねらい

- ・ 友だちとともにいることを喜び、体を動かすことを楽しむ。
- ・ 季節の移り変わりを感じ、身近な自然と触れ合う。

## 月の目標

満3  
年少

- ・ 生活リズムを取り戻し、友だち一緒に遊ぶ。
- ・ 生活リズムを取り戻し、安定して過ごす。
- ・ 祖父母に感謝の気持ちをもつ。

年中

- ・ いつも愛してくださる祖父母やお年寄りの方にいたわり、思いやりの心をもつ。

年長

- ・ 気の合う友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- ・ 興味あることを探究し、最後までやり抜こうとする。
- ・ 世界の国々の存在を知り、文化の違いに気づく。



午後保育開始 9月 4日(火)

午後保育が始まります。給食日です。準備をお願いします。

降園時間は 14:00 満3歳児・年少組  
14:30 年中・年長組

体操開始 9月 6日(木) 年長組  
9月 7日(金) 満3歳児・年少・年中組

体操が始まります。毎週月曜日に体操服を持たせてください。

おつけものデー 9月 7日(金)

もう一人のお友だちを思い、支援する日です。  
おにぎり弁当の準備をしてください。

敬老の日のお祝い参観 9月14日(金) 午前保育

本日配布のお手紙にてお知らせさせていただきました。(別紙)  
日頃、幼稚園に来られないおじいさま、おばあさまをお迎えして、子どもたちの園での元気な様子を参観していただきます。  
別紙にて登降園の方法をお知らせください。

音楽鑑賞会 9月19日(水) (後日詳細配布)

今年度も音楽鑑賞会を行います。  
子どもたちの生活の中で本物に触れること、実体験を積み重ねることで子どもたちは豊かに育ちます。  
ぜひ、保護者の皆様もご参加ください。

当日は車が込み合いますので下記の通りの降園方法とさせていただきます。

参加される方の駐車場・・・幼稚園駐車場枠停め  
(お子様は9時までにドライブスルーにて登園させてください。)

降園方法 11:30 鑑賞会参加された保護者と園児  
車はすぐに出庫してください。

参加されない方は通常の学院駐車場をご利用ください。  
当日は20分遅れもあります。

秋の遠足 9月27日(木) (後日詳細配布)

秋の自然の中で楽しく活動します。

※当日はお弁当が必要です。準備をお願いします。



① ハンカチの予備を制靴(リュック)に入れてください。

まだ暑い日が続いています。汗の始末や、手洗いの回数が増えますのでご用意ください。

② 持ち物すべてに記名をしてください。

③ 登園時はお子様が門から一人で保育室へ向かえるようにしてください。

特に自転車や徒歩送迎の方は門のところで見送ってください。